



株式会社トモズ

2022年10月21日

【日本初】「おくすりシートリサイクルプログラム」

実証実験への参画のお知らせ

株式会社トモズ(本社:東京都文京区、代表取締役社長:徳廣英之)は、第一三共ヘルスケア株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:吉田勝彦)が主催し、テラサイクルジャパン合同会社(本社:神奈川県横浜市、アジア太平洋統括責任者:エリック・カワバタ、以下、テラサイクル)と共同で、横浜市にて10月20日(木)より開始した日本初^{*1}となる使用済み「おくすりシート(PTPシート^{*2})」の生活者参加型リサイクルプログラムの実証実験に参画し、トモズカトレヤプラザ伊勢佐木店でのリサイクルを開始しました。

PTPシートの国内総生産量は毎年13,000トン^{*3}以上にのぼり、高齢化に伴い年々増加傾向にあります。このPTPシートは、プラスチックとアルミニウムに分離・リサイクルすることで資源として再利用することが可能です。



生活者参加型の本プログラムでは、「SDGs未来都市」として先導的な取り組みを行う横浜市の、トモズカトレヤプラザ伊勢佐木店を含む、薬局、ドラッグストア、病院、公共施設等に、使用済み「おくすりシート」の回収BOXが設置されます。

この実証実験を通じて、「おくすりシート」がリサイクル資源であることの認知を高め、資源として循環する仕組みの確立に貢献していきます。

【実施概要】

回収期間:2022年10月20日~2023年9月30日

回収対象:使用済み「おくすりシート」(購入店舗やメーカーを問いません。)

回収場所:横浜市中区の薬局・ドラッグストア、病院、公共施設等

※詳細は下記公式ホームページをご確認ください。

<「おくすりシート リサイクルプログラム」公式ホームページ>

<https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/okusuri-sheet/>



専用回収BOX:おくすりシートくるりんBOX

【おくすりシートリサイクルプログラムの仕組み】

回収された「おくすりシート」は、シートのアルミニウムとプラスチックを分離後、各々リサイクル処理され、新たなリサイクル製品として生まれ変わります。



* 1 生活者参加型のリサイクルプログラムとして、テラサイクル調べ。2022年10月20日時点。

* 2 PTP(Press Through Pack)シートとは、薬を包装する方法の1つで、錠剤やカプセルをプラスチックとアルミで挟んだシート状のもの。

* 3 富士キメラ総研「2019年 メディカル・ライフサイエンスケミカルの現状と将来展望」(PTPシート国内市場2018年実績13,400トン)

以上



<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 トモズ 営業推進部 担当 小室・山本

〒113-0024 東京都文京区西片 1-15-15 KDX 春日ビル Tel:03-5844-0255 Fax:03-5844-0263